**令和６年能登半島地震等による被災を証する書類（施設）  
 ※液状化等による地盤被害**

**１０/１５更新**

チェックリスト  
施設－４

令和　　年　　月　　日

　　（補助事業者）　　様

　　　　　　　　　　（調査建築士）

住　所

名　称

連絡先　　　　（　　）

　 （記名押印　または　署名(手書き)）

以下の施設について、令和６年能登半島地震等による被災の状況を調査した結果、以下のとおり被災状況を確認したので報告致します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 保有建築資格種類 | [登録番号　　　　　　　] |
| 調査年月日 |  |
| 被災建物所在 |  |
| 所有者名（補助事業者名） |  |
| 家屋番号又は附属建物種類 |  |
| 建物の種類 |  |
| 被災の原因及び状況の概略 |  |

（１）【外観による調査結果詳細】※該当のチェック欄にレ点（１箇所のみ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 項目 | チェック | 被災規模 |
| ① | 一見して建物全部が倒壊 | □ | 全壊 |
| ② | 一見して建物の一部の階が全部倒壊 | □ | 全壊 |
| ③ | 地盤の液状化等により基礎のいずれかの辺が全部破壊かつ基礎直下の地盤が流出 | □ | 全壊 |

※（１）のいずれにも該当しない場合、（２）・（３）いずれかで判定  
（２）【傾斜による判定】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ① | 外壁又は柱の傾斜が1/20以上 | □ | 全壊 |
| ② | 不同沈下があり、傾斜が1/60以上1/20未満 | □ | 大規模半壊 |
| ③ | 不同沈下があり、傾斜が1/100以上1/60未満 | □ | 半壊 |

（３）【建物の潜り込みによる判定】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ① | 床上１mまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み | □ | 全壊 |
| ② | 床までのすべての部分が地盤面下に潜り込み | □ | 大規模半壊 |
| ③ | 基礎の天端下25cmまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み | □ | 半壊 |

※（１）（２）（３）のいずれにも該当しない場合、地震・水害等通常の被害認定調査による判定を行う。

※１　「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」（内閣府　令和６年５月）を参考に現地調査した結果を記載すること。

※２　複数の建物の被災状況を報告する場合、建物１棟につき１部ずつ発行すること。

※３　「全壊」または「大規模半壊」と判断した場合、判断の根拠の説明や当該建物が分かる平面図などを添付すること。